

平成24年度低コスト作業システム検討会を実施

○列状間伐実施箇所を会場に現地検討会を開催

8月31日(金)に、寒河江市清水山外11国有林136い1林小班外の列状間伐実施箇所を会場に低コスト作業システム検討会を開催しました。

この検討会は、列状間伐と路網作設を組み合わせた効率的な作業システムの普及啓発を目的として、実際の作業現地をフィールドに検討することで、関係者の理解を深めていただくために開催したものです。

当日は、午前中の2時間、現地を視察しながら、事業概要、林業専用道、森林作業道、列状間伐等、作業システム及び手法、工夫についての説明と意見交換を行いました。

参加機関は、村山地域森林施業集約化部会の参加機関(市町、森林組合、山形県林業公社、森林総合研究所森林農地整備センター山形水源林整備事務所、山形県)及び林業事業体、東北森林管理局、山形森林管理署で合計43名の参加となりました。



事業概要等の説明



森林作業道



森林作業道についての説明



列状間伐の伐採列



作業システム等の説明と意見交換